

5月は「あつぎ子ども月間」

家族でイベントに参加しよう

- ★子ども科学館まつり(5月5日、9時~17時)
- ★少年少女フェスティバル(詳細は8面)
- ★スポーツなじみDAY(詳細は6面)

編集・発行 / 厚木市政策部広報課
 〒243-8511 神奈川県厚木市中町3-17-17
 TEL.046-223-1511(代) FAX.046-223-9951



家族って、いいね。

毎月第3水曜は「あつぎ家庭の日」

「今日はみんなで本を読もうか」。家族そろって過ごす、夕食後のひととき。仕事や家事を終えたパパやママが、1日の中で最も安らぎを感じる時間です。

しかし、働き盛りの子育て世帯は、家族との時間がなかなか持てないのも事実。20~40歳代、中でも30歳代男性の就業時間は最も長くなっています。

市は「子育て環境日本一」を目指し、昨年12月に「子ども育成条例」を制定しました。

条例では子育てに対する市や地域、事業者などの役割を規定。さらに、毎月第3水曜を家族の絆を深める「あつぎ家庭の日」、毎年5月を子どもの未来を考える「あつぎ子ども月間」と定めました。

月に一度の「あつぎ家庭の日」は、家族と触れ合う絶好の機会。いつもより早く家路に就き、楽しい時間を過ごしながら家族の絆を深めましょう。

子ども育成課 223局2202

あつぎ **元気Wave**
 CATV 5/1~放送

コミュニケーションの取り方は家族によってさまざま。「あつぎ家庭の日」には家族との時間を大切にしましょう

読書で家族の触れ合いを

「第2次厚木市子ども読書活動推進計画」を策定

子どもの心の成長や表現力の向上に、読書は欠かせません。市では、子どもたちが読書により親しめるよう「第2次厚木市子ども読書活動推進計画」を策定しました。計画では「あつぎ家庭の日」に合わせ、毎月第3水曜を「あつぎ家庭読書の日」に設定。本の読み聞かせなど、読書を通じて家族が触れ合える時間を持ちましょう。詳細は市ホームページをご覧ください。

図書館 223局0033

中央図書館を利用しよう!

家族で読む本を探すなら、中央図書館がぴったり。3階の「こどもの本のフロア」には、絵本や児童書など約30,000冊が並んでいます。ぜひ、図書館を利用しましょう。

【開館時間】 地階・2階=9時~19時
 3階=9時~17時

【休館日】 毎月第1木曜(館内整理日)、
 第3月曜(施設保守日)、
 年末年始、特別整理期間ほか



目次 こちらから	2面 新たなにぎわいを創出 規制の緩和や企業誘致に取り組んできた厚木インター南部中心地区の開発が完了しました。	3面 福祉の相談は民生委員へ 高齢者や障がい者などの相談に応じ、地域の福祉を支えている民生委員の活動を紹介します。	4・5面 圏央道が果たす役割 圏央道の開通は、交通利便性の向上の他、地域産業・経済の活性化などの効果が期待されています。	6・7面 タウンガイド 催し・講座・子育て・募集・お知らせなど、暮らしに役立つ便利な情報が満載。
-------------	--	--	---	---

トピック まちづくり

厚木インター南部中心地区の開発が完了

新たなにぎわいを創出

岡田と酒井にまたがる東名厚木インターチェンジ（IC）周辺のまちづくりを進めるため、市では規制緩和や企業誘致に積極的に取り組んできました。その結果、飲食店や物販店など多くの商業施設が進出。東名厚木IC周辺に新たなにぎわいが生まれています。

開発が進められてきたのは、厚木アクストビル周辺に広がる厚木インター南部中心地区（約13・6%）です。市では、平成21年に都市計画の地区計画を変更。規制緩和により23年から飲食店などの商業施設の立地が始まり、業務や商業などさまざまな都市機能が集まる地区に生まれ変わりました。

利便性の高い地区に一新

「今までは遠くまで買い物に出掛け

ていたのですが、この地区にスーパーが開店してくれてとても助かる」。そう話すのは、食料品を買いにスーパーマーケットを訪れた徳元順子さん（37・上落合）。「地区内には衣料品店や飲食店などもあるので、とても便利になってうれしい」と喜びます。

地区内には現在、物販店が4店舗、飲食店が3店舗立地。4月10日のスーパーマーケットのオープンで開発はほぼ完了し、幅広い年齢層を対象とした

店舗が建ち並ぶ地区になりました。

企業立地を促す環境を整備

この地区は、土地区画整理事業によって平成4年に都市基盤の整備が完了しました。交通アクセスと高度情報通信基盤を生かし、物流や業務機能の集積を目指した地区計画に基づくまちづくりを進めてきました。しかし、バブル経済の崩壊などによって進出を予定していた企業が撤退。さらに、地区計画が地域全体の一体的な開発を前提としていたため、長年資材置き場や駐車場としての利用が続いていました。そこで市は、IC周辺にふさわしい

地域経済の発展に向けて

新たな商業施設の立地は、にぎわいの拠点として、まちの活性化や市民生活の充実につながります。市では地域経済のさらなる発展を目指し、企業誘致や産業用地の創出などに積極的に取り組んでいきます。
産業振興課 ☎25局2831



国道129号沿いの厚木インター南部中心地区には多くの商業施設が立地



多くの来店者でにぎわったスーパーマーケットのオープンセール

産業用地の創出に向けた事業を展開

持続的な発展を目指し、市では新たな産業用地の創出に取り組む事業を実施しています。計画的にまちづくりを推進することで、秩序ある都市基盤の整備を進めます。

土地区画整理推進事業

◆下古沢・上古沢地区特定保留区域

平成21年4月に土地区画整理組合設立準備委員会を設立。産業系土地区画整理の事業化に向けた設計などを実施しています。

◆関口・山際地区市街化調整区域

平成24年9月に先行エリア（約22%）を対象とした土地区画整理組合設立準備委員会が設立され、基本設計などを実施しています。

☎まちづくり事業課 ☎225局2860

まちづくり基本調査事業

◆南部産業拠点地区

南部産業拠点地区を厚木の新たな南の玄関口として創造するため、相川地域の現況調査や基本計画調査を進めています。

☎土地利用推進課 ☎225局2769

ひとまち元気



合同入社式で新入社員の皆さんと

厚木市長 小林常良

早咲きの桜が舞い散る4月3日、厚木商工会議所で中小企業などの合同入社式がありました。厳しい経済・雇用環境の中で、新社会人となった皆さん。緊張しながらも真剣なまなざしを向ける彼らの姿は、同じ厚木市で働く仲間として頼もしく感じられました。
厚木市の昼夜間人口比率は、県内1位の114・9%。通勤者などによる昼間人口が、夜間人口を大きく上回っています。厚木市は、市内で働く皆さんの力によって支えられているといっても過言ではありません。
働く皆さんの力は、厚木市の大きな力であり、大切な財産です。一人一人が仕事や職場を愛することが、厚木の元気にもつながっていきます。
私は、市内で働く皆さんが安心して働ける環境を整えていきたいと考えています。「子育て・教育環境日本一」を目指す子育て支援策や、セーフコミュニティの活動など、今後も万全の体制でサポートしていきます。



多くの人との関わりが活動の源になっていると言う會田さん(左)

トピック
地域福祉

地域の身近な相談役 福祉の相談は民生委員へ

民生委員は、地域で活動する身近な福祉の相談役です。厚生労働大臣から委嘱を受け、高齢者や障がい者、母子家庭など地域に住む人からの相談に応じています。地域福祉の担い手として活躍する民生委員の活動を紹介します。

地域住民と密接に関わる

市内では現在、294人が民生委員として委嘱を受け、地域福祉活動に当たっています。民生委員は、子どもたちの健全な育成をサポートする児童委員を兼務。地域の情報を細やかに把握し、相談者の実情に合わせた支援などの活動を展開しています。

「おばあちゃん、今日もお元気そうですね。体が丈夫なのは、若い頃にしつかりと働いた証拠ですよ」。近くに住む高橋ユキさん(98)に優しいまなざしを向けるのは民生委員の會田典代さん(長谷)。民生委員になって15年、地域住民から頼られる存在です。「地域のことを知ると、常にアンテナを張っている。多くの人と関わることが楽しい」と話す會田さん。担当地区の高齢者などを訪ねる「友愛訪問」などを通じて、地域住民との信頼関係を築いています。

子どもたちの成長を見守る

民生委員は児童委員を兼務し、地域の子どもの健やかな成長を見守っています。登下校の時に通学路に立ち寄り、児童館で地域の子どもたちと触れ合ったりして、日々様子を観察。異変に気付いた時などは、学校や家庭と相談して問題の解決に導きます。

「子どもたちの変化に早く気付いてあげることが大切。一緒に遊んだり、児童館の職員から様子を聞いたりして素早い対応ができるように心掛けています」。3年前から南毛利北地区の主任児童委員を務めている武部規さん(66・毛利台)は、そう話します。主任児童委員は、児童問題の専門委員です。市内では31人の委員が、不登校など、子どもたちに関わる問題の解決に

受けて、福祉事務所などに取り次ぐことも、民生委員の大切な役割の一つです。地域の情報を詳しく知るために、委員同士の情報交換はもとより、自治会などとの連携の強化にも力を入れています。



児童館で子どもたちと触れ合う武部さん(右)

地域福祉の向上を目指して

少子・高齢化、核家族化の進行などにより、地域の住民同士のつながりが希薄化しています。このような中、地域の情報に精通した民生委員は、地域福祉の向上に欠かせない存在です。誰もが安心して暮らすためには、地域での支え合いが大切です。福祉に関する悩みは、気軽に近くの民生委員に相談しましょう。

☎福祉総務課 ☎25局2200

5月12日 民生委員の日 児童委員の日

高齢者・障がい者・児童問題の相談は、民生委員・児童委員に相談してください。
お住まいの地区の担当委員は、自治会や公民館、福祉総務課 ☎25局2200 へお問い合わせください。



『安心安全都市』の新たな挑戦⑥

～ケータイSOSネットでの情報発信～

市では、警察や学校、地域などから寄せられた犯罪や不審者などの情報をメールで配信する「ケータイSOSネット」を実施しています。配信件数は年間100件ほど。メールマガジンに登録して情報を確認し、防犯に役立ててください。

登録はこちら [ケータイSOSネット](#) [検索](#)

☎くらし交通安全課 ☎25局2148

市内では、安心・安全に関する取り組みが進んでいます。厚木市は、国内3番目のセーフコミュニティ認証都市として、市民の皆さんとの協働で安心して暮らせるまちづくりを進めています。



☎セーフコミュニティ推進課 ☎25局2865

セーフコミュニティは、けがや事故の予防を目指した取り組みです。

～いつでも気軽に相談を～ 福祉総合相談窓口のご案内

市社会福祉協議会では、市と協力して福祉全般の相談に応じる窓口を設置しています。困っている事や悩み事があったら、気軽に相談してください。電話での相談もできます。

日時 毎週月～金曜 8時30分～17時15分
※祝日、年末年始などを除く

場所 市社会福祉協議会 (総合福祉センター5階)

☎市社会福祉協議会 ☎25局2947



福祉総合相談



開通以来、圏央厚木ICには多くの車が行き交っている。開通後1週間の交通量は、1日当たり15,000台前後。地域産業・経済の活性化などが期待されている

人・モノ・情報が行き交う大動脈に 圏央道が果たす役割

3月30日、圏央道の海老名インターチェンジ（IC）～相模原愛川IC区間が開通し、市内には圏央厚木ICが新設された。交通利便性の向上や、地域産業・経済の活性化などが期待されている中、圏央道の開通は、市の持続的な発展に大きな役割を果たそうとしている。

あつぎ 元気Wave
CATV5/1～放送
詳細は番組ガイド(6面)をご覧ください。

新しい時代を切り開く

「圏央道を利用すると、自宅から東名厚木ICまで、あっという間でした。山際に住む齋藤晃一さん(37)は、開通もない圏央道を走り、声を弾ませた。これまで、東名高速に向かう国道129号の渋滞に不便を感じていた齋藤さん。待ち望んでいた開通に「これから東名高速を利用するときは、

圏央道は、都心を中心に半径約50キロの円を描く、総延長約300キロの環状道路。そのうち県内を縦断する約34キロの区間を「さがみ縦貫道路」という。3月に海老名IC・相模原愛川IC間の約10キロ区間が開通し、市内には圏央厚木ICが新設された。25年度には圏央厚木ICから中央道と関越道まで、26年度には東北道までつながる予定で「人・モノ・情報」が行き交う大動脈として、その役割が期待されている。

交通の要衝が形成する都市ブランド

「これまで主要高速道路にアクセスしやすい都市は他にない。そう断言するのは、酒井にある製造販売業・マルイチの兵頭一孝常務取締役(45)。マルイチは、こん包材や緩衝材などの物流資材を全国に出荷している企業だ。市内に本社を構えたのは2年前。東名厚木ICに加え、圏央道の開通を見込んで、横浜市鶴見区から移転してきた。「質の良い製品を、いち早く全国に届けたい」という強い意欲が、厚木市への移転を後押しした。

「厚木市は圏央道が整備される他の地域に比べ、企業の層が厚い」と兵頭さんは言う。市内には、全国を股に掛ける物流企業が数多く立地しているため、取引の増加にもつながっている。マルイチは、市内への移転と同時に営業部を新設した。「都心からの訪問も増えた。厚木市は、他市にある企業からのイメージも良い。名実ともにブランドなんです」と兵頭さんは笑顔

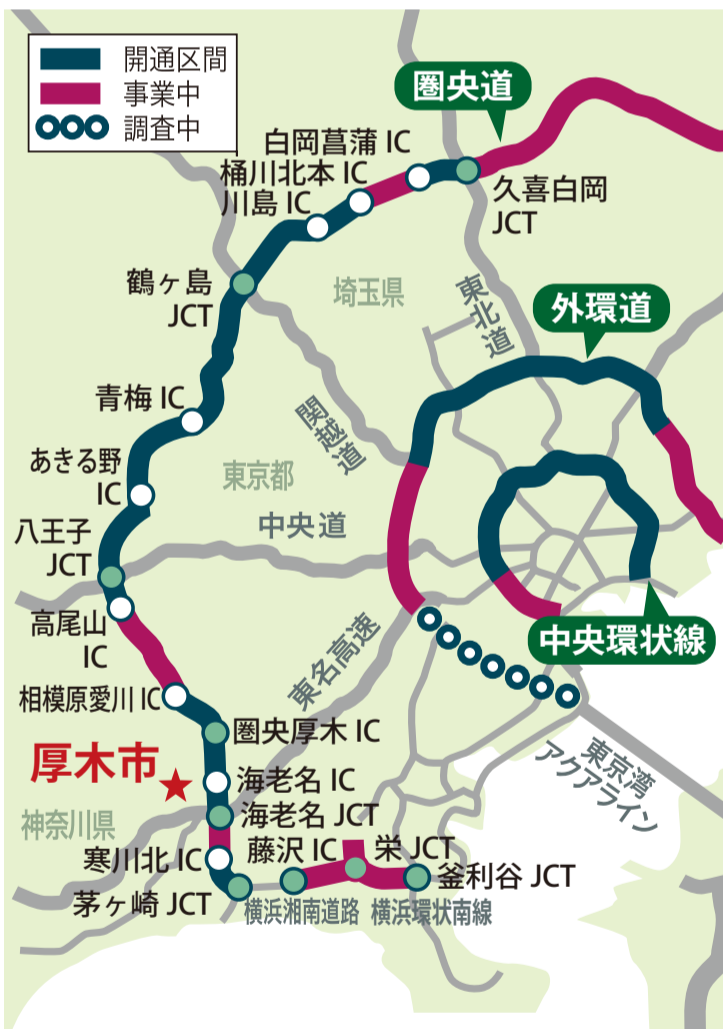
圏央道を使います」と笑顔を見せた。圏央道が全線開通すると、圏央厚木ICから中央道まで約15分、関越道まで約45分でアクセスできるようになる。交通網の充実によるアクセス向上は、市民の皆さんの生活が便利になるだけでなく、市内での企業活動の活性化にもつながっていく。

を見せる。厚木市は、東名厚木ICの開通とともに大きく発展してきた。圏央厚木ICの新設により、さらなる飛躍の時を迎えている。

日本のものづくり産業の拠点へ

内陸工業団地にある老舗企業・堀硝子(子依知)。自動車用ガラスの取り付け部品を製造し、国内だけでなく海外にも拠点を構えている。取締役社長を務める堀俊一さん(68)は、圏央道と新東名の全線開通に着目し「関西・名古屋圏と、東名、新東名、中央道の三つの高速道路でつながる効果は大きい」と話す。関西方面から部品を仕入れることが多いため「二つが不通や渋滞になった時でも、二つの高速道路が使える。選択肢が増えることで、厚木市と関西・名古屋圏が、太いパイプでつながることになる」と、その効果を説明する。

圏央道が全線開通すると、都心を通らずに北関東方面へ物を運ぶことも可能になる。堀さんは「東西を結ぶ東名高速と、圏央道が結節する。この地域は、あらゆる物や技術の集積地かつ発信拠点としての役割を果たす」と、その重要性を強調する。こと2月、国はさがみ縦貫道路沿線地域の9市2町を「さがみロボット産業特区」に指定。ロボット産業の集積と発展が期待されている。「厚木市は、日本のものづくりの中心になるべき地域」という堀さん。「森の里には最先端の研究開発施設が集積している。内陸工業団地は、それを実践・活用する場として、日本を引っ張っていきたい」と意気込みを話す。海外にも拠点を持つ企業にとって



恵まれた道路網を生かしたまちづくりを



横浜国立大学 大学院都市イノベーション研究院 教授 中村文彦さん(50)

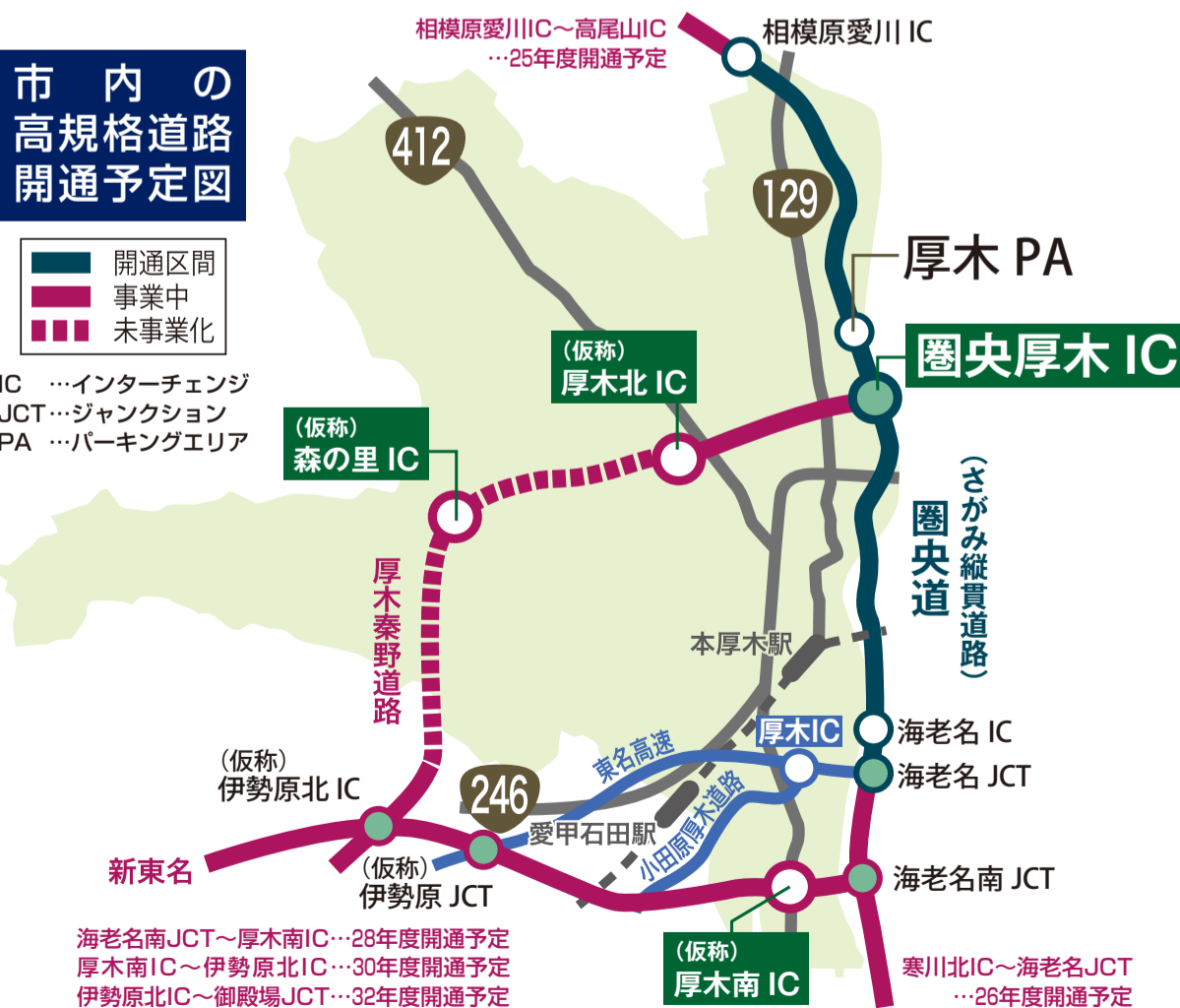
産業の発展を考えると、厚木市にはすでに東名高速のICがあり、太平洋ベルト地帯に一直線につながっているため、他の地域より優位な場所に位置しています。今後、圏央厚木ICから中央道や関越道、東北道につながり、さらには横浜環状南線が整備されると、国内の主要高速に加え、横浜・川崎・東京港にもアクセスしやすくなるため、世界を見据えた強力な産業拠点になるでしょう。

しかし、これは周辺都市にも同じことが言えます。有力な企業を誘致し、都市間競争を勝ち抜くには、IC周辺の整備や、そこで働く労働者をつなぐ仕掛けなどの戦略が重要です。

さらに厚木秦野道路が開通すると、高規格の自動車専用道路が市内を囲み、どのICからも東名高速や圏央道にアクセスしやすくなるので、IC周辺には企業や研究施設が集積します。その分中央の囲まれた地域は、駅を中心とした暮らしやすいまちづくりができるでしょう。こんなに理想的な構図になる都市は、全国的にもなかなかありません。幹線道路整備と都市計画は、密接な関係にあるんです。

市内の高規格道路開通予定図

IC …インターチェンジ
JCT …ジャンクション
PA …パーキングエリア



圏央道あつぎウォーク2013



3月24日、開通に先立ち、圏央厚木ICを発着点とする「圏央道あつぎウォーク2013」が開催され、約1万6千人が真新しい道路を歩いた。地元の皆さんをはじめとする多くの方に親しまれ、市民生活を支える圏央道が開通した。

企業誘致の取り組みを強化

圏央道の開通に合わせ、周辺の都市も地域経済の発展に向け、企業誘致に力を入れている。こうした中で市は4月、都市ブランドを生かした企業誘致を進めるために「企業等の立地促進等に関する条例」の一部を改正。市が「特定誘致地区」に位置付けている「森の里および周辺地区」「本厚木駅周辺地区」「東名厚木IC周辺地区」の3地区に新規進出する企業のうち「環境」「医療福祉」「食品」など六つの「戦略産業」に該当する企業への支援を拡大した。

さらに、新たに市内に立地する企業や、既存企業の事業拡大に対する支援措置を、30年3月末まで延長。地域経済の発展と雇用創出を強化する取り組みを進めている。

持続的に発展する都市へ

市内の高規格道路の開通は、圏央道にとまらない。28年度以降には順次、新東名の開通が予定されている他、圏央厚木IC(仮称)秦野IC間を結ぶ厚木秦野道路の整備が計画されている。市では、開通により新設されるIC付近などの交通利便性が高い地区に、新たな産業用地を確保し、高度な土地利用ができるよう検討している。(2面に関連記事あり)

産業の集積と市民の雇用の増加は、地域経済の活性化と市民生活の質の向上につながる。市は、圏央道の開通を、明るい未来を切り開くスタートラインとして捉え、経済活性化と企業誘致に向けたさまざまな取り組みを展開。市の持続的な発展を目指し、未来を見据えたまちづくりを推進している。

《日程》

7月 1日	開講式・オリエンテーション
30・31日	メタボリックシンドロームについて
8月 8日	スポーツ活動と整形外科的疾患
26日	認知症サポーター研修 こころサポーター研修
9月25日	運動・スポーツ活動と健康管理
10月予定	8020運動推進員養成講座
10月28日	3033推進員講座 たばこアルコールについて
11月 7日	食生活アドバイザー研修
24日	食生活アドバイザー試験
12月18日	応急手当普通救命講習会
1月16日	健康教育計画の立案方法
3月10日	リーダー認定式・修了式

健康づくり課にある申込書に必要事項を書き、5月10日～6月10日に直接またはファクスで健康づくり課☎225局2201・☎223局7066へ。ウェブ申☎100891

歯と口の健康週間

厚木歯科医師会では「何でもよく噛み、よい身体～いい歯イキキ8020」をスローガンに、80歳まで約20本の歯を残す「8020運動」を展開しています。6月4日のむし歯予防デーにちなみ、毎年6月の第1週を「歯と口の健康週間」に設定し、次の行事を開催します。

◆歯の無料相談

①6月2日、10時～14時。厚木市保健センター②6月13日、13時30分～15時。清川村保健センター。検診、ブラッシング指導、矯正相談など。無料。来場者に歯ブラシをプレゼント。☎当日直接会場へ。

◆高齢者よい歯のコンクール

《対象》①3月31日現在75歳以上②厚木市・愛川町・清川村に在住③20本以上の歯がある一の全てを満たす方。☎コンクールのポスターが掲示されている歯科医院で5月16日までに検査を受けてください(無料)。審査・表彰は6月2日、13時から保健センターで実施します。☎厚木歯科医師会☎221局8733。

スポーツなじみDAY

誰もが楽しめるニュースポーツを紹介。各種目にアドバイザーがいますので、気軽にご参加ください。《日程》5月18日、10時～16時《会場》荻野運動公園《種目》屋内＝バウンスポール、キンボール、ドッチビー、体力チェックコーナーなど。屋外＝ターゲット・バードゴルフ、グラウンドゴルフなど(雨天時は屋内種目のみ)。☎スポーツ課☎225局2531。

市立病院看護の日記念事業

市立病院では、5月12日の「看護の日」(フローレンス・ナイチンゲール誕生の日)を記念した催しを実施します。15日＝ワゴンティサービス(入院患者対象)。17日＝ロビーコンサート、写真展など。☎経営管理課☎221局1570。

市民訪問団写真展

昨年度実施した北海道網走市・韓国軍浦市への市民訪問団の写真を展示します。《期間》6月30日まで《場所》厚木地下道。☎秘書課☎225局2050。

第32回厚木青少年音楽コンクール出場者を募集

《部門》ピアノ、バイオリン、声楽など《日程》予選＝7月7日、10時～17時。本選＝7月21日、10時～16時《場所》文化会館《参加費》予選・本選各4,000円(市外応募者は各5,000円)。☎文化生涯学習課や市内楽器店にある申込書に必要事項を書き、参加費を添えて5月31日までに文化生涯学習課☎225局2510または厚木楽器☎222局1019へ。

市民活動推進補助金交付団体の募集

ボランティアなど公益的な市民活動をする団体に、活動事業費の一部を補助します。《対象》①市民が自発的・自立的に活動②不特定多数の市民の利益増進が目的③市内に主たる事務所または活動拠点がある④次年度

あつぎ元気 5月の広報番組 **ガイド**

5月1日～15日 ◆圏央道が果たす役割

地域経済の活性化など、市にもたらす大きな効果を紹介します。

CATV放送時間(15分)①12時～②19時30分～③22時45分～ ※内容は変更する場合があります。

番組はホームページ動画配信 **あつぎ元気Wave** 検索 CATV放送開始後に配信

以降も継続して活動する見込みがある⑤構成員が3人以上一の全てを満たす団体(過去に3回以上この補助金を受けた団体も、新たな事業を実施する場合は対象となります)《補助金額》経費から収入を控除した額の2分の1(上限20万円)。☎市民協働推進課や市民活動サポート室などにある申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を書き、6月28日までに市民協働推進課☎225局2141へ。

国際交流事業に支援金

海外の友好都市などへの訪問や訪問団を受け入れる場合に支援金を交付しています。《対象》①市内に活動拠点がある5人以上の市民団体(過半数が市内在住者)②市内在住者や市内5大学の学生が参加する国際交流事業を主催する市内の大学一のいずれかを満たす団体。詳しくは、市ホームページをご覧ください。☎秘書課☎225局2050。

就学時健康診断通知用封筒広告主を募集

新小学1年生の就学時健康診断通知用窓空き封筒に広告を掲載する広告主を募集します。2,200通の発送を予定しています。《募集期間》5月7日～31日《対象》市内に事業所がある事業者。詳しくは市ホームページをご覧ください。☎保健給食課☎225局2651。申し込み順。

保護者宛て封筒広告主を募集
小・中学生と高校生の保護者に送る各種通知用封筒に広告を掲載する広告主を募集します。7月から約9千通の発送を予定しています。《募集期間》5月7日～31日。詳しくは市ホームページをご覧ください。

くは市ホームページをご覧ください。☎学校教育課☎225局2650。

日本赤十字社社員の募集

5月は赤十字社社員増強運動月間です。社員の募集にご協力ください。☎福祉総務課内日本赤十字社厚木市地区☎225局2200。

幼児2人同乗用自転車の購入費を助成

幼児2人同乗用自転車の購入費の一部を助成します。助成を受けるには、講習会への参加が必要です。《助成額》購入費の2分の1(上限20,000円)《助成対象》①平成25年1月1日に市に住民登録がある②講習会日以降に16歳以上で6歳未満の子どもを2人以上養育している③助成を受けたことがない一の全てを満たす方70人程度。《講習会》①6月5日。相川公民館(下津古久703-2)②6月8日。睦合西公民館(及川667)③6月9日。厚木小学校。いずれも10時～11時30分。☎電話またはファクス、Eメールにて住所、氏名、電話番号、講習会の希望日、参加する子どもの氏名と年齢、人数を書き、5月14日(必着)までにくらし交通安全課☎225局2760・☎221局0260・e-mail=3400@city.atsugi.kanagawa.jpへ。

シニアのための初めてのギター体験講座


5月11・18・25日、15時～16時30分(全3回)。勤労福祉センターなど。初心者向けのグループレッスン。中高年の方15人。☎5月10日までに厚木ギターアンサンブル・富田☎221局4015へ。

あつぎ健康相談ダイヤル24

さわやか1番 よいこころ

☎0120-31-4156

青少年友好交流訪問団参加者募集



友好都市の韓国軍浦市を訪問し、海外の青少年とホームステイを通じて、国際交流を体験しませんか。

《期間》7月23日～28日(5泊6日)
《対象》市内在住の高校生10人
《訪問先》軍浦市、ソウル市など
《参加費》45,000円程度(別途、保険代)
《条件》交換交流として来年1月上旬に軍浦市青少年のホームステイが受け入れ可能な家庭。

☎公民館や駅連絡所などにある申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を書き、5月22日(必着)までに☎243-8511秘書課へ。抽選(初めての方を優先)。研修、保護者説明会あり。
☎秘書課☎225局2050

スマートハウス導入奨励金


市では、地球温暖化対策として環境にやさしいスマートハウスの導入を応援します。

◎住宅用太陽光発電システム
《補助金額》1kw当たり1万円(上限4万円)

◎エネルギー管理システム(HEMS)
《補助金額》1万円

◎住宅用蓄電池・燃料電池
《補助金額》各5万円

《申請》いずれも設置後に申請してください。予定件数になり次第終了。
《対象》いずれも市内在住の個人
省エネナビの貸し出し※貸出期間3カ月
《対象》市内在住の個人。事前に東京電力の「でんき家計簿」をご用意ください。
☎環境総務課☎225局2746



インターネットモニターからの意見を紹介

ホットメール

..... Hot E Mail

4月1日号広報あつぎを読んで
◆日々努力してくださる医師や消防の方に感謝です/50代女性・温水◆自分自身が子育て中なので、ファミリーサポート以外の新制度に興味を持った/40代女性・旭町◆緑豊かな厚木市を市外にアピールして、観光スポットをより一層盛り上げて欲しい/40代女性・妻田南◆自分の夢を持っている人を尊敬している/50代男性・旭町◆小さくてもいいから入選した写真を見たかった/30代女性・林

厚木市 インターネットモニター結果 検索

おもちゃを作って一緒に遊ぼう!

第16回 少年少女フェスティバル

昔ながらのおもちゃを作って、親子で楽しく遊びませんか。青少年指導員やジュニアリーダーが、優しく作り方を教えます。

日時 5月19日(日) 10時~15時

場所 厚木中央公園 (雨天時はヤングコミュニティセンター)

無料

内容 空気砲、紙ブーメラン、万華鏡、風車、竹笛、輪ゴム鉄砲、水鉄砲、ゴリゴリプロペラ、プラトンボ、ジェット機などのおもちゃ作り

申し込み 当日直接会場へ



☎青少年課 225局2580



色鮮やかなさつきを楽しむ

第37回 厚木市 さつきまつり

見頃を迎えた市の花、さつきが会場を彩ります。展示・即売、パレードやステージパフォーマンスなど、楽しい催しが盛りだくさんです。

日時 5月24日(金)~26日(日)

内容 ※雨天の場合、イベントを一部中止する場合があります。

《厚木中央公園会場》

- さつき盆栽の展示・即売
- 骨董市
- ◆みどりの基金に募金していただいた皆さんへ堆肥(1人2袋)をプレゼント

《中央通り会場》

- さつき盆栽の展示・即売
- 市民さつき展 ●シールまつり
- さつきまつり記念大売り出し

26日のみ

- 開始式/10時10分~
- 歩行者天国オープニングパレード/10時30分~
- 優良さつき盆栽の表彰/11時~
- ステージ、ストリートパフォーマンス 歌謡ショー(宮川たかし他)、「獣電戦隊キョウリュウジャー」ショー、みこしパレード、新極真空手模範演武、ダンスパフォーマンス他

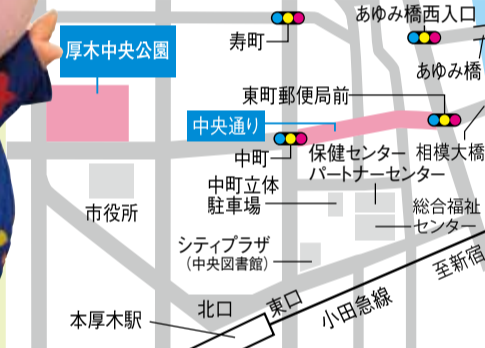
※時間などの詳細は、チラシまたは市ホームページをご覧ください。

●さつき苗無料配布(先着250人)/16時~

★市民さつき展への出展希望者は、5月17日までに公園緑地課へ

☎公園緑地課 225局2412

ボクも全部のイベントに参加するよ!
※さつきまつりは26日のみ



*中央通り歩行者天国 26日、10時~18時

つつじが元気に咲きました! 2013

市民の手で植えられた5万2000本のつつじが今年も元気に咲きました。満開のつつじに囲まれて、お弁当を食べたり催しを楽しんだりしませんか。ご家族そろってお越しください。



日時 5月11日(土)・12日(日) 10時~16時

場所 あつぎつつじの丘公園 (上古沢緑地)

内容 無料休憩所(お茶のサービスなど)、骨董市、スタンプラリー、小動物園(雨天中止)、大道芸など。

《交通》厚木バスセンター9番乗り場、または愛甲石田駅3・4番乗り場から「森の里」行きバス乗車。「森の里5丁目」で下車し徒歩5分。駐車場あり。

☎環境みどり公社 225局2774